

平成25年8月5日発行

「ハイテクプラザ・ニュースフラッシュ」は、福島県ハイテクプラザが県内企業の皆様へ当所および関係機関が実施する各種事業等についてご案内するメールマガジンです。

▽▲▽▲▽▲▽▲▽▲▽▲ トピックス ▲▽▲▽▲▽▲▽▲▽▲▽▲▽▲▽

- 【1】ニュースフラッシュ配信方法の変更について<NEW!!>
- 【2】実技指導の募集のお知らせ<NEW!!>
(再生可能エネルギー関連産業推進研究会運営事業)
- 【3】「浅部地中熱利用システム」完成披露会の開催について<NEW!!>
- 【4】なぜなぜ分析演習セミナー<NEW!!>
- 【5】生産現場における「ムダ取り実習セミナー」<NEW!!>
- 【6】「福島駅西口インキュベートルーム入居者募集」のお知らせ
- 【7】ふくしま医療福祉機器開発事業費補助金審査会（四次募集）の説明会のご案内<NEW!!>
- 【8】ふくしま知的財産支援センターからのお知らせ
- 【9】[知財総合支援窓口]のご案内
- 【10】H25年知的財産権制度説明会(初心者向け)の開催案内

▽▲▽▲▽▲▽▲▽▲▽▲▽▲▽▲▽▲▽▲▽▲▽▲▽▲▽▲▽▲▽▲▽▲▽▲▽

- 【1】ニュースフラッシュの配信方法の変更について<NEW!!>

ハイテクプラザでは、メールマガジン「ハイテクプラザ・ニュースフラッシュ」の配信方法を、下記により変更します。「まぐまぐ」でご購読中の皆様には皆様にはお手数をおかけしますが、ご登録手続きをよろしくお願いいたします。

1 配信方法

現行の「まぐまぐ」を用いた配信から、福島県独自システムからの配信となります。

配信元は、hightech-newsflash@pref.fukushima.lg.jp となります。

2 スケジュール

- 8月 新配信方法で配信開始
- 8月～10月 現行配信方法（まぐまぐ）と新配信方法の双方で配信
- 10月末 現行配信方法（まぐまぐ）での配信終了

3 登録方法

電子メールで、下記メールアドレスあて、件名に「購読希望」等と記載して送信してください。頂いたメールの送信元のアドレスにニュースフラッシュをお送りします。

また、差支えなければ、本文に企業名、ご氏名、所在地、電話番号をご記入ください。

送信先： hightech-newsflash@pref.fukushima.lg.jp

そのほか、FAX 等でもご登録可能です。登録方法の詳細は登録ページ、またはパンフレットをご覧ください。

ホームページ

<http://www4.pref.fukushima.jp/hightech/news/news-56.html>

登録ページ

<http://www4.pref.fukushima.jp/hightech/information/index.html>

パンフレット

<http://www4.pref.fukushima.jp/hightech/information/uploads/NFpamph.pdf>

4 その他

- ・ 現行の「まぐまぐ」のご購読者は、自動登録されません。お手数ですが、上記方法で再登録をお願いいたします。
- ・ 本メールが、hightech-newsflash@pref.fukushima.lg.jp から届いている場合は、登録手続きは不要です。このまま引き続きご購読をお願いいたします。

○お問い合わせ先

福島県ハイテクプラザ 企画連携部 産学連携科
〒963-0215 郡山市待池台 1-12
電話 024-959-1741 FAX 024-959-1761

E-mail hightech-newsflash@pref.fukushima.lg.jp

【2】実技指導の募集のお知らせ<NEW!!>

(再生可能エネルギー関連産業推進研究会運営事業)

ハイテクプラザでは、再生可能エネルギー関連産業推進研究会の会員企業に対して、広く活用が見込まれるハイテクプラザ保有技術の実技指導を行います。

なお、本事業は、再生可能エネルギー関連産業の育成のため、ハイテクプラザが企業の参入を技術面から支援するものです。詳細は下記のとおりです。

○実技指導テーマ及び実施場所

エックス線による非破壊検査技術 (郡山)

SEM-EDX による微小部表面分析技術 (郡山・いわき)

組込み技術を利用したセンシングシステム (郡山)

分析や化学合成等の省エネルギー化のためのマイクロ流路作製技術
(郡山)

木質バイオマスを利用したバイオエタノールの簡易製造技術 (郡山)
工業製品の形状・寸法測定技術 (郡山・いわき)

○費用 無料

○指導日数 1～3日程度

○時期 随時

○その他

実施場所は原則ハイテクプラザとなります。指導実績は原則として公表させていただきますが、非公表をご希望の場合は事前に申し出てください。

○ホームページ

<http://www4.pref.fukushima.jp/hightech/news/news-55.html>

○申込先

福島県ハイテクプラザ 企画連携部 産学連携科 齋藤
〒963-0215 郡山市待池台 1-12
電話 024-959-1741 FAX 024-959-1761
E-mail saitou_hiroshi_02@pref.fukushima.lg.jp

【3】「浅部地中熱利用システム」完成披露会の開催について<NEW!!>

ハイテクプラザでは、平成 23 年度から、日本大学工学部、有限会社住環境設計室との共同研究により、福島独自技術である初期投資の少ない浅部地中熱を利用したヒートポンプシステムによる住宅用冷暖房システム等の開発を行ってまいりました。

この度、郡山市内に浅部地中熱利用システムを導入した実験住宅を建設いたしましたので、下記要領で完成披露会を開催いたします。

事前申し込みは不要です。皆様のご参加をお待ちしております。

1 日 時 平成 25 年 8 月 8 日（木）10:00～11:40

2 会 場

(1) 概要説明

福島県ハイテクプラザ 1F 多目的ホール
(郡山市待池台 1-12)

(2) 現地視察

有限会社住環境設計室 地内 実験住宅
(郡山市逢瀬町多田野字黒岩原 25 番 3)

3 内 容

(1) 主催挨拶

(2) 浅部地中熱利用システム開発事業の概要説明

(3) 実験住宅の概要説明

(4) 現場 ((有)住環境設計室 地内) に移動して現地視察

4 ホームページ

<http://www4.pref.fukushima.jp/hightech/news/news-54.html>

○お問い合わせ先

福島県ハイテクプラザ 技術開発部 部長 小川
〒963-0215 郡山市待池台 1-12
電話 024-959-1736 FAX 024-959-1761

【4】なぜなぜ分析演習セミナー<NEW!!>

改善活動を通じて、問題を引き起こしている変化要因や真の原因を追及する力こそ、今要求されている現場力です。解析手法の1つである「なぜなぜ分析」は、故障・不良・災害などの真の原因を“なぜなぜ”と繰り返すことで追求していく手法です。比較的簡便で取り組みやすい方法であることから、多くの職場で導入、活用されております。

本セミナーでは、真の原因にたどり着くために「なぜなぜ分析」の基本的なルールを学んでいただき、後半は演習を行いながらその進め方を体得します。

「なぜなぜ分析」は正しく理解し活用すれば、確実に仕事に生かせるようになります。改善力アップの必須知識として、是非お役立て下さい。

○日 時 平成 25 年 9 月 3 日（火）（9:30～17:00）

○場 所 福島県ハイテクプラザ（郡山市待池台 1-12）1 階 研修室

○内 容

9:30～12:00

○なぜなぜ分析の7ステップ展開

- (1) 工程設備の絞り込み (2) 現象の絞り込み
- (3) 設備・加工条件・材料・人の理解
- (4) 事実を正確に把握する (5) 分析
- (6) 復元・改善策の立案・評価
- (7) 効果の確認と維持項目の設定

○なぜなぜ分析のポイント

陥りやすい誤り 「なぜなぜ分析」成功のポイント

13:00~17:00

○なぜなぜ分析の個人演習

身近な事例で正しく進めるコツをつかもう！

○なぜなぜ分析のグループ実習

身近な文具を使つてのグループ実習

グループで実習するときの注意事項

○質疑応答

○講 師 安部孝氏

((株)日本能率協会コンサルティング TPM コンサルタント)

○定 員 36名

○受講料 8,000円(消費税を含む)

○申 込 ホームページ掲載の申込書に必要事項を御記入の上、FAX
又はE-mailでお申し込みください。

○締 切 平成25年8月27日(火)

(ただし、定員になり次第締め切ります)

○ホームページ

<http://fukushima-techno.com/training/2013/03/post-116.php>

○申込先 (公財)福島県産業振興センター技術支援部(担当:玉木)

〒963-0215 郡山市待池台1-12(福島県ハイテクプラザ内)

TEL 024-959-1929 FAX 024-959-1889

E-mail f-tech@f-open.or.jp

【5】生産現場における「ムダ取り実習セミナー」<NEW!!>

本セミナーは、生産現場、職場に潜む多くの「ムダ」のを見つけ方、排除、維持管理の方法を学ぶセミナーです。「ロス」と「ムダ」の違い、それぞれの顕在化(を見つけ方)、排除、改善等について講義や実習を

通じて学べるようプログラムされています。

実習ではグループに分かれ、折り紙による人形製作を行うことで「ムダ」「ロス」を見つけ、改善の仕方等について体得します。グループ実習を通じて、自分以外のメンバーの視点や考え方を知ることにより、短時間で効果的なレベルアップを目指します。是非この機会にご参加いただきますようご案内申し上げます。

○日 時 平成 25 年 8 月 28 日（水）（13:00～17:10）

○場 所 福島県ハイテクプラザ（郡山市待池台 1-12）1 階 研修室

○内 容

13:00～15:00（講義）

- 1 はじめに
- 2 改善の必要性について
- 3 ロスとムダ
- 4 ロスとムダの顕在化
- 5 ロスとムダの排除
- 6 改善と維持管理

10分休憩

15:10～17:10（実習とまとめ）

- 工場ムダ取り体験実習（折り紙を使用した人形製作）
- 質疑応答

○講 師 安部孝氏

（（株）日本能率協会コンサルティング TPM コンサルタント）

○定 員 36 名

○受講料 6,000 円（消費税を含む）

○申 込 ホームページ掲載の申込書に必要事項を御記入の上、FAX 又は E-mail でお申し込みください。

○締 切 平成 25 年 8 月 21 日（水）

（ただし、定員になり次第締め切ります）

○ホームページ

<http://fukushima-techno.com/training/2013/03/post-115.php>

○申込先 (公財)福島県産業振興センター技術支援部 (担当: 玉木)
〒963-0215 郡山市待池台 1-12(福島県ハイテクプラザ内)
TEL 024-959-1929 FAX 024-959-1889
E-mail f-tech@f-open.or.jp

【6】「福島駅西口インキュベートルーム入居者募集」のお知らせ

福島県では、県内で新たに事業を開始しようとする方や事業の開始後間もない方を対象に、低廉な料金で施設を提供するとともに、専門の支援人材(インキュベーションマネージャー)を中心に、各種課題に対する一貫したサポート(相談対応、診断、情報提供等)を行うなど、ハード・ソフトの両面から支援を行うインキュベートルームを開設しております。このたび、入居者を募集いたしますので、ぜひご利用ください。

【募集する部屋】

共同利用室 Aタイプ(約 6 平方メートル) 5 室
共同利用室 Bタイプ(約 10 平方メートル) 2 室
個室 Eタイプ(約 41 平方メートル) 1 室 の計 8 室です。

【募集期間】平成 25 年 7 月 12 日(金)～平成 25 年 8 月 16 日(金)

※詳しくはこちらをご覧ください

<http://incu.jp/20130712.html>

○お申し込み・お問い合わせ先

福島駅西口インキュベートルーム 担当 新城・丹治
TEL:024-525-4048 FAX:024-525-4069
E-mail: shinjo@incu.jp

【7】 Fukushima Medical Welfare Device Development Business Fee Subsidy Review Committee (4th Recruitment) of
 Explanation Meeting Notice <NEW!!>

Fukushima Medical Welfare Device Development Business Fee Subsidy is aimed at supporting enterprises engaged in research and development of medical welfare devices in Fukushima Prefecture, as well as clinical trials. It has started from Heisei 24 (2012) and this is the 4th time.

The explanation meeting of the review committee will be held on September 6 (Friday).

- 日 時 平成 25 年 9 月 6 日 (金) 13:30~15:30
- 会 場 福島県商工労働部商工総務課分室
- 住 所 福島市杉妻町 2 番 16 号 (西庁舎 10 階)
- 内 容 補助金事業の申請方法、補助金対象経費や補助率の説明、
 質疑応答等
- 対 象 医療福祉機器の製品開発・研究に携わる福島県内企業
 医療福祉機器の製品開発・研究に携わる福島県外企業
 (福島県内企業が関わること)
- 参 考 ・ 募集期間 9 月中旬~10 月中旬 (予定)
 ・ 補助額 上限 3 億円/年 (約 3 年間)
 ・ 補助率 1/2~3/4 (条件により異なる)
- これまでの採択企業数
 一次採択企業 17 社 (31 億円規模)
 二次採択企業 3 社 (7 億円規模)
 三次採択企業 10 社 (14 億円規模)

申込方法等詳しくはこちらをご覧ください

<http://fuku-semi.jp/iryoku-pj/>

○お問い合わせ先

福島県商工労働部産業創出課 医療関連産業集積推進室

TEL:024-521-7282 FAX:024-521-7932

【8】 Fukushima Intellectual Property Support Center's Notice

○知財専門家巡回相談会

弁理士による、知的財産権に関する無料の相談会を開催します。

・日程及び場所

- [福島] 9月10日(火) 9:00~12:00
ハイテクプラザ 福島技術支援センター
- [いわき] 10月15日(火) 13:00~16:00
ハイテクプラザ いわき技術支援センター

・予約制ですので、事前に下記へご連絡をお願いします。

○お問い合わせ・申込先

一般社団法人福島県発明協会（ふくしま知的財産支援センター）

電話：024-959-3351

FAX：024-963-0264

e-mail: j3i-f@nifty.com

URL: <http://www.fukushima-i.org/>

【9】[知財総合支援窓口]のご案内

☆☆ 知的財産権に関する無料相談窓口 ☆☆

[移転のご案内]

- ・当知財総合支援窓口（一般社団法人福島県発明協会）は、4月1日より下記へ移転いたしました。連絡先等に変更はございません。

移転先：福島県ハイテクプラザ 2F 技術開発室 5号室及び6号室

○知財総合支援窓口

一般社団法人福島県発明協会（ふくしま知的財産支援センター）では、知的財産権（特許、実用新案、意匠、商標、著作権など）に関

する無料相談窓口として、知財総合支援窓口を開設しております。
知財総合支援窓口には、窓口担当者（知財アドバイザー）が常駐して、中小企業等が抱える課題の解決に向けて、相談・支援を無料に行っています。

- ・ 窓口担当者が課題を把握し、最適な解決策を提案します。
- ・ 専門性の高い課題は、知財専門家と共同で解決支援いたします。
（専門家を活用した相談・支援も無料で行っています）
- ・ 知財以外の支援が適切な場合は、他の支援機関をご紹介します。
- ・ 必要に応じて、訪問相談も行っております。

経営課題の解決に知的財産が活用できるかもしれません。
お気軽に、知財総合支援窓口へご連絡ください。
秘密厳守で対応いたします。

○お問い合わせ先

知財総合支援窓口（一般社団法人福島県発明協会）

TEL：（窓口直通） 024-963-0242

（ナビダイヤル） 0570-82100

FAX：024-963-0264

URL：<http://www.fukushima-i.org/>

e-mail：上記 URL から各窓口担当のメールアドレスをご確認ください。

【10】H25 年知的財産権制度説明会（初心者向け）の開催案内

我が国が知的財産立国を宣言してから 10 年余り、私たちの身の回りで特許や商標といった言葉を耳にする機会は格段に増え、知的財産が企業経営や研究開発において重要な役割を担うことは多くの方々の共通認識となっています。

こうした中、これから特許や商標などの知的財産権を学びたい方を対象に初心者向けの説明会を開催いたします。

本説明会では、特許・実用新案・意匠・商標制度の概要や手続の基本的な内容、知って得する知的財産関連の支援策について、特許庁職員が分かり易く説明いたします。

参加費は無料で、参加者には特許庁作成のテキストを無料配布しておりますので、是非この機会にご参加くださいますようお願い申し上げます。

【開催概要】

日時：平成 25 年 9 月 19 日（木） 13:30～17:00

定員：50 名（事前申込制 定員になり次第締切）

会場：ビッグパレットふくしま（3F 中会議室 B（南））

郡山市南二丁目 52 番地

【申込】下記 URL からお申込みください。

http://www.jiii.or.jp/h25_shoshinsha/calendar.html

【主催】特許庁・各経済産業局特許室

【後援】福島県

【問い合わせ先】

平成 25 年度知的財産権制度説明会運営事務局

（一般社団法人発明推進協会）

〒105-0001 東京都港区虎ノ門 2-9-14

電話：03-3502-5436 FAX：03-3504-1480

E-mail：h25_shoshinsha@jiii.or.jp

【あしがき】

7～8 月に、ハイテクプラザと各技術支援センターでは、研究発表会

を開催し、お陰様で盛況のうちに幕を閉じました。ご参加くださいました皆様、どうもありがとうございました。残念ながらご参加できなかった皆様、どうぞ来年こそはお越してください。

さて、当ニュースフラッシュは、配信方法を変更いたします。昨年2月の変更からあまり時間がたっておらず、皆様にはご迷惑をおかけしますが、引き続きご愛顧のほど、どうぞよろしく願いいたします。

それにしても、ようやく梅雨明けしましたが、ジメジメした毎日が続いています。早くカラッとした夏になってほしいものですね。

=====

「バックナンバーのお知らせ」

ハイテクプラザ・ニュースフラッシュのバックナンバーは、下記のホームページにありますので、ご利用ください。

ハイテクプラザ HP:

<http://www4.pref.fukushima.jp/hightech/information/backnumber.html>

まぐまぐ HP:<http://archive.mag2.com/0001382352/index.html>

=====

【編集・発行】

〒963-0215

郡山市待池台 1-12

福島県ハイテクプラザ企画連携部産学連携科

TEL:024-959-1741

FAX:024-959-1761

HP :<http://www4.pref.fukushima.jp/hightech/>

○ハイテクプラザ・ニュースフラッシュの記事については、私的利用の範囲内で使用していただき、無断転載、無断コピーなどをご遠慮ください。

◎ハイテクプラザ・ニュースフラッシュの配信停止はこちら

まぐまぐでご購読の方

⇒ <http://archive.mag2.com/0001382352/index.html>

県システム(hightech-newsflash@pref.fukushima.lg.jp)からご購読の方

⇒ hightech-newsflash@pref.fukushima.lg.jp へ、

件名に「解除希望」等と記載し送信